

平成24年度 第3回会計学教育FD/ICT活用研究委員会 議事概要

- I. 日 時：平成24年8月31日（金） 午後4時00分から午後8時40分
- II. 会 場：私立大学情報教育協会 会議室
- III. 出席者：岸田委員長（スカイプ参加）、椎名副委員長、松本委員、阿部委員
（事務局）井端事務局長、森下主幹、松本職員

IV. 議事概要

1. 検討内容

会計学教育における授業改善モデルを報告書に掲載するにあたり、モデルをどのような視点で作成したか、また学士力をどのように考えたのか等について、「会計学教育における学士力の考察について」と題した文書の作成が要請され、原案をもとに議論がなされた。会計学の使命や会計教育の使命、会計情報の作成者と利用者の視点など、さまざまな観点から意見が出された。当委員会は、会計を専門とする特定の学生のみならず、社会で会計的なものの見方、いわゆる会計マインドが広く求められていることに鑑み、多くの学生が会計の基礎知識を習得すべきであるとの考え方に基づいているため、これをベースに検討・文書の作成を行った。学習レベルと将来の職業志望との関係等、再度考慮すべき項目がいくつか残ったが、概ね文章を完成させることができた。

続いて、4つの到達目標について、その解説文の作成・検討に入り、事前に各委員が作成した原案に基づいて検討を行った。各到達目標とも、まず到達目標が意味していることは何か、その目標はどのようなことが出来る能力を示しているのか、端的かつ明確に表現することが提言され、そのような視点に立ち議論を重ねた。続いてそのためにはどういう知識を身につける必要があるのか、どのような教育が必要かを具体的に明示することが提言され、議論を行った。その結果、4つの到達目標についての解説が概ね完成した。

まだ検討課題が一部残っていること、授業の仕組みなど、よりビジュアルに伝える工夫が必要な項目があること、さらに概ね完成した原稿の推敲が必要なことから、早い段階で次回の委員会を実施し検討することとなった。

2. 次回の委員会

日時：平成24年9月15日 10時から（もしくは9月21日 午後3時から）
場所：私立大学情報教育協会 事務局 会議室

以上